

Topics ボート部 全国大会2冠達成

熊本県菊池市の班蛇口湖ボート場にて8/17～20日まで、令和元年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会（通称、インターハイ）が開催され、加茂高校ボート部からは、男女舵手つきクォドルプルの2種目に出場。この大会は、1000mのレースで行われました。

男子舵手つきクォドルプルは、春に行われた全国選抜大会においても優勝をしており、2冠のかかった大会でした。予選から順当に勝ち上がり、準々決勝、準決勝とも全体1位タイムで決勝へと駒を進めました。決勝では、全国大会常連の熊本県熊本学園大学付属高校、春の全国選抜大会で優勝をかけて競り合った岡山県関西高校、予選から勢いの良かった埼玉県浦和商业高校と強豪ぞろいのレースとなりました。

レースは、スタートから飛び出した付属高校に中盤まで艇の半分程のリードを許す展開。誰もが付属高校の優勝を確信しました。しかしここから、持ち味のストロークの正確さで後半も乱れることなく漕ぎ続けてきた加茂高校がじわじわと追い上げ、最後の100mで追いつき、ラスト数十メートルで競り勝ち、見事夏のインターハイでは初の優勝。春の全国選抜大会と合わせて、2冠を達成しました。

女子舵手つきクォドルプルは、春の全国選抜大会は出場を逃しており、念願の全国大会となりました。予選、準々決勝、準決勝と今大会の決勝に進出することになった、東京都小松川高校、福井県美方高校、愛媛県今治西高校と奇しくも対戦することとなり、悔しくも順位決定戦に回り、長崎県大村高校、秋田県本荘高校、福島県田村高校と対戦することとなりました。



レースは終始、大村高校、本荘高校、加茂高校の三つ巴の展開となりました。レース終盤まで入賞ラインの6位以内を目指し一歩も譲らない中、加茂高校は最後まで力を出し切り6位入賞を勝ち取ることができました。

今大会も多くの方々のご支援ご協力、応援をいただいたからこそその結果だと思っています。本当にありがとうございました。